

# クラウドファンディング 「巨匠の響きよ永遠に！藝大に遺されたレコード 2万枚の危機を救う」

## 目的・趣旨 |

平成 25 年 11 月、世界的 SPレコード研究家 クリストファ・N・野澤氏（1924-2013）の遺産である 2 万枚に及ぶ SPレコードと蓄音機（以下、野澤コレクション）が、「未来の音楽家のために役立ててほしい」という故人の遺志に沿って、遺族から本学附属図書館に寄贈されました。

このコレクションは、同氏が半世紀以上にわたって収集した洋楽（クラシック）の SP コレクションとしては国内最大規模を誇り、歴史的に非常に貴重な音源が数多く含まれています。

コレクションの全体の 1 割程度は専用の保存箱に入っていて利用可能な状態でしたが、保存スペースや整理資金の不足から、ほとんどのレコードが寄贈された時のまま段ボール 300 箱に入れられて図書館の廊下や大学の地下倉庫に保管され、必要なレコードを見つける事ができない状態になっていました。

図書館の改修により保存スペースは確保できたものの、レコード専用のキャビネットが置けるようなスペースはなく、10 数枚ずつ平置きして書架に保存するためには、丈夫な SPレコード専用の保存箱とその購入資金が必要でした。

そのような中、学内でクラウドファンディングによる資金調達の前例があったことや関係部局から照会があったことから、運営会社（READYFOR）を活用したクラウドファンディングにより、野澤コレクションの公開に向けた整備を行うことになりました。



地下倉庫に保管されていた LPレコード

## 実施内容・結果 |

まず、専用の保存箱の必要数や必要最低ラインの目標金額の算出をした上で、運営会社のアドバイザーの助言も踏まえた募集期間と目標金額の検討を行い、支援を訴える文言の整理や本学の特性を生かした支援者への返礼（リターン）の内容などについて検討しました。その結果、募集期間を 70 日、目標金額を 500 万円としたプロジェクトが平成 28 年 12 月 13 日に立ち上がりました。支援金額に応じたリターンについては、学長コンサートや支援者限定蓄音機コンサートへの招待、図書館長プロデュース特製トートバッグのプレゼントなどの「特別感」、普段は入ることのできない新旧図書館書庫の見学ツアーと蓄音機試聴などの「図書館ファンへのサービス」、レコード保存箱や本学 HP へのご芳名記載などの「本企画賛同者への配慮」を意識して設定しました。

また、広報に際してはネットに触れる事の少ない年配者にいかに広く周知できるかが成功の可否を握っていると予想されたので、現図書館長の松下計教授（デザイン科）のゼミの大学院生に依頼し、クラウドファンディングではあまり例のない「ちらし」の作成を行ったほか、

大学事務局本部からの一斉メール(拡散依頼)による大学を挙げての案内からスタートしました。



巨匠の響きよ永遠に！  
藝大に遺されたレコード2万枚の危機を救う

「巨匠の響きよ永遠に！藝大に遺されたレコード2万枚の危機を救う」プロジェクトの紹介文。プロジェクトの目的、活動内容、支援のお願いなどが記載されている。QRコードも掲載されている。

本学院生が制作したポスター

その後も、節目節目で、澤和樹学長をはじめ関係する教員それぞれによるマスコミや SNS を利用した広報などの強力なバックアップもあったことから、順調に支援金額が増え、募集開始の 40 日後には目標額に達する事が出来ました。

コレクションの「保存」と「活用」という故人の遺志を踏まえ、保存箱の整備に次いで、新たに蓄音機等を購入するための費用として300万円を目標とした募集を行い、最終的には延べ366人の方から719万円の支援金が集まりました。

なお、前述した「ちらし」配付効果による寄附は、最終支援金額のうち120万円(46名)にも上りました。

支援金の用途については、新たに目標に掲げた蓄音機の購入のほか、当初の目標である「保存箱」について、銘板入りのものに加え、スタッキング機能(滑り落ち防止)付きの中性紙製のものも購入するなど、支援額を最大限有効活用するよう努めました。



銘板入りの保存箱



スタッキング機能付きの中性紙製保存箱

## 今後の展開・課題 |

本プロジェクトの実施に際しては、①新館への仮移転を翌年8月に控え、保存の方向性をすぐにでも決める必要があった事、②年内にスタートした方がアピールしやすいと言う専門家の助言、③学長自らが解説を行う蓄音機コンサートが12月13日に開催される事などの理由から非常にスピード感を求められました。

図書館スタッフにとっては何から何まで初めての経験であり、日常業務をこなす中での取組は今振り返るとかなり綱渡りの状態であったことは否めませんが、大きな失敗もなく支援者への対応を滞りなく済ませることができたことは、図書館として次回新たに企画する際の貴重な経験値を得たと思います。

## 参考文献・URL |

Readyfor ウェブサイト クラウドファンディング「巨匠の響きよ永遠に！藝大に遺されたレコード2万枚の危機を救う」  
<https://readyfor.jp/projects/geidailibrarysp>

## 連絡先 |

東京藝術附属図書館情報サービス係  
〒305-8577 東京都台東区上野公園1-2-8  
TEL: 050-5525-2429